大人の門出を迎える、二十歳の特別なひととき―。

令和７年 長洲町二十歳を祝う会
（旧成人式）

「令和７年長洲町二十歳を祝う会」をながす未来館で開催しました。今回は平成16年４月２日～平成17年４月１日生まれの対象者151人でした。

式典では中逸町長が「皆さんには、この二十歳という節目に、これからの歳月に思いを馳せ『自分はどう生きていくのか』を問いかけ、大人として、また、社会の大切な一員として自覚と責任を持ち、自らの力で未来を切り拓いていただきたいと思います」とあいさつがあり、記念行事が行われました。

誓いの詞

江口　綺人さん

本日はお忙しい中、中逸町長様をはじめ多数のご来賓の皆様方にご臨席を賜り、このような盛大な式典を開催して頂きまして有難うございます。また、私たちのためにお祝いと激励の言葉を頂きました方々に対しまして、代表して心より感謝を申し上げます。

そして、今日まで私たちと関わり合い、私たちを育て、励まし、ご指導を頂きました家族、先生方、そして地域の皆様方に節目として二十歳を迎えたことをご報告しますとともに、感謝の気持ちを今、成人一同あらためて強くしていることをお伝えしたいと思います。

今日、かつての仲間たちと顔を合わせ懐かしい記憶がよみがえって来るとともに、夢に向かって努力する人や、夢を見つけるために様々なことに挑戦している人、夢をかなえ新しい夢に向かう人、皆それぞれの道を進んでいる事を知り、私も自分の進むべき道を自ら切りひらき歩んでいかなければならないと強く思いました。

抽選会は、大いに盛り上がりました。

旧・腹栄中学校卒業生

旧・長洲中学校卒業生

「タイムカプセル」

長洲有明ライオンズクラブ（木下綽会長）は、１月11日に町内４小学校で、二十歳の皆さんと一緒にタイムカプセルの掘り出しを行いました。

これは、同クラブが町内小学校の６年生の卒業記念に贈っているものです。

タイムカプセルの中からは、二十歳の自分に宛てた手紙や当時の写真、想い出の品などが取り出され、参加した皆さんは楽しそうな笑顔で小学生時代を懐かしんでいました。

この二十年間、たくさんの知識、経験、感情を学び、たくさんの失敗と成功を繰り返してきました。それは、これからも変わりません。何が起こるかわからないこの世界で、さらに成長するには行動するしかなく、行動した後についてくるのは結果です。その結果を受け止め、新たな一歩を踏み出していこうと思います。

この先、私たちは、一人ひとり、その人にしかない人生を送っていきます。人は、それぞれが異なる存在で、異なる考えを持っています。だからこそお互いに協力しあっていけば、きっと想像以上の輝きになると思います。今までお世話になった方々を目標に、これからは私たちが誰かに頼られる存在になっていけるように精進してまいります。

最後になりますが、今まで支えてくださった方々や長洲町に対する感謝の気持ちを忘れず、社会の一員として自分の行動に責任を持ち、社会に貢献していくことを誓います。簡単ではございますが、代表誓詞とさせていただきます。

令和七年一月二十二日